

印西市地域福祉計画(案)に対する計画策定委員からの意見

	意見	回答	意見の取り組み
1	<p>1. 計画の周知・啓発</p> <p>①毎年1回、計画の進捗状況も含め市民に見える形にして欲しい。</p> <p>②「～各種話し合いや活動の場などの様々な場面～」→個別具体的に表現して欲しい。</p>	<p>①計画の進捗状況については、地域福祉計画推進委員会に諮った結果を含め等計情報コーナーでの閲覧やホームページ掲載を工夫し、市民に分かりやすい方法でお示していきます。</p> <p>②社会福祉課や社会福祉協議会の事業ばかりでなく、関連課で実施する事業の中でも周知・啓発を行ってまいります。計画書の表記についても、その旨を加筆いたしました。</p>	修正
2	<p>2. 計画の点検・評価</p> <p>P D C Aサイクルについて書かれているが、詳細を表現して欲しい。</p> <p>「P」で、個別具体的な行動計画について</p> <p>「D」で、各組織に於ける役割・動機づけについて</p> <p>「C」で、どの部署・組織が検証・評価するか、取りまとめはどのような方法について</p> <p>「A」で、反省点をどのように公開するのか</p>	<p>細かな事業全てではなく、担当課の重点事業について、毎年、計画、実施、評価、改善項目についてシートにまとめたものを、社会福祉課において取りまとめ、計画推進委員会に諮ります。結果は、ホームページに掲載していく予定であります。</p>	その他（意見として何う）
3	<p>地域での挨拶や声かけのすすめについて</p> <p>印西市では、行政や教育現場で本計画の実施に向けて統一した取組を行うことが徹底されている必要がある。</p>	<p>行政を含めた地域での連携の中でも、大きな課題として取り上げていきたいと思えます。</p>	今後参考とする

	<p>ケースバイケースでの挨拶や声かけのあり方を具体的に教えることが大切であると思う。 (教育現場でも家庭や地域でも) 小林地域でも安全安心、そして地域コミュニティ推進のためにも中学校を中心とした挨拶・声かけ運動を推進し成果も現れています。</p>		
--	--	--	--